



伊方町商工会だより

第8号

本所：伊方町湊浦846
TEL：0894-38-0809
FAX：0894-38-1021

瀬戸支所：伊方町三机乙3006-6
TEL：0894-52-0738
FAX：0894-52-0738

三崎支所：伊方町三崎692
TEL：0894-54-0128
FAX：0894-54-1969

発行・編集
伊方町商工会
TEL 0894-38-0809
会員数409名
(平成24年2月1日現在)

年頭のごあいさつ



伊方町商工会 会長 廣瀬 秀晴

平成二十四年の新春を迎え、謹んでご挨拶申し上げます。

会員の皆様には、日頃から当商工会の運営並びに事業推進の各般にわたりましてご理解、ご協力を頂いておりますことに対しまして、心から厚くお礼申し上げます。

さて、新年を迎え、今年こそ、経済状況の回復を心から願うものですが、昨年来の円高、ユーロ圏の財政危機等、金融情勢は依然厳しく、さらに、三月十一日に発生しました、東日本大震災と大津波、そして、東京電力福島第一原子力発電所の事故は、かつて経験したことのない未曾有の人的、経済的な被害をもたらしました。当商工会といたしましても、青年部、女性部組織を含め、義援金活動や昨年開催の「きははいや伊方まつり」、「瀬戸の花嫁まつり」におきまして宮城県商工会連合会の協力をいただき、東北地方支援の物産販売を実施するなどの支援活動を行ってまいりました。被災地域の皆様には一日も早い復旧、復興を願うものであります。私たちの伊方町におきましても、原発立地町としまして、安心・安全の確保が何よりも大切なことではありますが、地域経済の動向につきましても注視していく必要があると思っております。

また、平成二十三年度は、伊方町商工会（旧三町商工会の時代を含め）創立五十周年の節目の年度にあたり、先人の足跡をたどり、今後の道標とすべく「創立五十周年記念誌」の発行を行うこととし、年度末を自途に作業を進めているところであります。会員の皆様にお届けを予定しております。

平成二十四年度におきましても、引き続き、地域商工業者のための身近な相談、指導機関としての役割を深く認識して、諸事業を展開してまいり所存でありますので、会員の皆様のご支援、ご協力をお願い申しあげ新年のあいさつとさせていただきます。



あかりの町伊方町のイルミネーション(伊方町商工会本所前の夕景)

地域別懇談会の開催

平成十九年度に旧三町商工会が合併して五年目を迎え、職員数の減少等に伴う本所、支所の勤務体制の変更等が行われ、今後の運営について地域の会員さんのご意見を直接お伺いすることを目的として合併後初めての懇談会が開催されました。

各地域の皆様からお受けしました様々な意見、要望等につきましましては、今後の事業活動に生かしてまいりたいと考えております。

廣瀬会長から、人事の一元化が実施されて以来、職員数の減少が続いているが支所の存続についての経過等についての説明があり、各地域からは次のような意見、要望等が出されました。

三崎地域会員との懇談会 出席者十八名

◎ 開催日 十月二十日 於三崎総合支所会議室
支所の存続、「みなとオアシス」、三崎地域の特色である魚介類の三崎地域での販売拠点の早期確保対策等の要望が出されました。

瀬戸地域会員との懇談会 出席者十名

◎ 開催日 十月二十五日 於瀬戸町民センター会議室
デマンド交通の運行システムについての見直し検討、プレミアム付き商品券事業について換金手数料の再検討、商工会の会員であることのメリットが感じられるような対策の再考について等の意見、要望が出されました。

伊方地域会員との懇談会 出席者二十二名

◎ 開催日 十一月九日 於伊方町商工会二階研修室
プレミアム付き商品券事業の実施効果と次年度以降の計画、役員、総代等商工会の組織について等の質問、意見が出されました。



役員研修旅行

一月二十三日から二十五日、二泊三日の行程で、商工会役職員十六名にて沖縄県を視察研修してまいりました。

研修先として、美ら水族館のある本部町商工会を訪問させていただきました。本部町商工会役職員との意見交換会を実施し、会員増強や地域振興について活発な質疑が交わされました。



本部町商工会との研修会風景

本部町には年間三百万人超の観光客が訪れていることから、第一次産業よりも第二次・三次産業に従事する会員が多く、会員増強に一役かっていること。また、商工会役職員の役割を明確化し、集まる機会を頻繁に設けることで、会員満足度向上につながる事業を効果的に立ち上げていることなど、様々な貴重な情報を得ることができました。

その意見交換の他にも、首里城や平和祈念公園など沖縄各地の史跡をたどり、沖縄ではぐくまれた文化や歴史をより深く認識することができました。

今回の研修は、伊方町商工会理事会等においても、積極的かつ継続的な会員増強及び観光振興を呼びかけ、会員満足度向上に向けた取り組みをアピールしていかねばならないと実感させられる、大変実りのあるものとなりました。

首里城視察



沖縄研修旅行

支所だより

【三崎地区文化祭】参加

平成二十三年十月三十日伊方町三崎総合支所周辺にて「三崎地区文化祭」が開催されました。

商工会青年部では、今年度ブランド化に取り組んでいる「佐田岬がいなバーガー」を販売いたしました。

また、女性部三崎支部では、恒例のバザーを実施し来場者のおもてなしをいたしました。

当日は、あいにくの雨模様でしたが、用意していた「ハンバーガー」やバザーのメニューも完売となる盛況でした。



青年部だより

【佐田岬クォーターマラソン】参加

平成二十三年十一月六日、伊方町大久の瀬戸アグリトピアにて「第一回佐田岬クォーターマラソン」が実施されました。商工会青年部もスタッフとして参加して、会場の設営、記念品配布、お楽しみ抽選会の開催など、多くのお手伝いをさせていただきました。地域を大いに盛り上げ、アピールできる機会になったものと思います。

マラソン大会終了後は、毎年実施している清掃奉仕活動をアグリトピア周辺で行い、環境美化に一役買いました。



女性部だより

「リーダー研修会」参加

一月二十四日にメルパルク松山で、「平成二十三年度商工会女性部リーダー研修会・主張発表大会」が行われ、当女性部からも中村部長を始め、八名の部員が参加いたしました。会場では特産品の販売も行われ、当部からは島津米美さんのひがしやまを販売し、目当てにしていただいている方もあったようで好評でした。

主張発表では各ブロック代表三名の発表が行われ、南予ブロック代表・内子町の寺井敦子さんが「女性部活動と地域振興」草木染めで町おこし」というテーマで県の代表に選ばれました。また、中四国ブロック代表に選ばれた同じく内子町の青年部員、大西さんも全国大会出場を前に発表されました。

その後、「女性部が一丸となる」と題し、全国商工会女性部連合会末武会長の講演がありました。会長は、多くの犠牲者を出した東日本大震災の被災地にも実際に足を運ばれ、現地の様子を肌で感じられたよこです。部長さんの中で、一人連絡の取

れない部長さんがいらっしやうて心配したが、後ほど無事連絡が取れほっとしたことや、今も不自由な暮らしを余儀なくされている被災地の皆さんのご苦勞に思いを寄せられ、涙ながらに語られました。全国女性部連合会でも「五〇〇円玉募金」や「ほかほかプロジェクト」等の支援活動が行われ、伊方町女性部も部員一同協力いたしました。



伊方町商工会 接客セミナーのお知らせ

老舗料亭の女将が教える お客様をお迎えする心

女性の社会進出が目覚ましい今日においても、女性経営者となれば孤独です。経営者としての責任はもちろん、地域社会への公的役割など毎日が重圧の日々です。折山講師は、日本航空の客室乗務員として23年間のキャリアを持ち、且つチーフパーサーとしての地位を投げ打って代々続く料亭女将に転身しました。なぜか？「お金や地位よりも大事なものがある。築き上げた伝統・お客様からの厚い信頼は一度失えば永遠に取り戻す事はできない…」そんな想いが、実家である老舗料亭の祖母、母に次ぐ女将になる決心をさせました。

築き上げたキャリアに頼らず、職業や肩書きの前にひとりの人間として、いかに自分自身生き方を表現できるか、経営者としての喜びなどをお伝え致します。

日時 平成24年3月22日(木) 午後2時～
会場 伊方町湊浦 伊方町商工会館2階研修室
受講料 無料 **定員** 30名

問合せ先 伊方町商工会 本所 ☎(0894) 38-0809 FAX38-1021
 瀬戸支所 ☎(0894) 52-0738 FAX52-0738
 三崎支所 ☎(0894) 54-0128 FAX54-1969

【講師】 料亭「月泉亭」女将・JALways客室乗務員
 折山 比亭呼氏

【講座内容】
 ＊お迎えする心 ～おもてなしの心～
 ＊リーダーシップ ～スタッフの育成・指導～
 ＊パフォーマンス能力・コミュニケーション力
 ＊美点凝視



長野県出身。戸板女子短期大学英文科卒業後、大和証券入社。1976年日本航空株式会社へ転身。1992年社内公募によるCSブ

プロジェクトチームにて社内用機関紙CABINETの編集長を務める。1995年チーフパーサーへ昇格。1998年家業「月泉亭」を継ぐため同社退社。2001年より「女将」業の傍らJALways客室乗務員として乗務。また、23年間の客室乗務員歴で体得した接客マナー、CSなどの研修講師としても活躍中。

平成23年分の所得税の申告・納税は3月15日(木)消費税の申告・納税は4月2日(月)まで

税務個別相談のご案内

三 崎 支 所

日 程	2月24日(金) 3月2日(金) 3月13日(火)
相談員	三崎支所派遣税理士 土居 信道 先生
場 所	伊方町商工会 三崎支所
電 話	54-0128

瀬 戸 支 所

日 程	2月28日(火) 3月6日(火) 3月12日(月)
相談員	瀬戸支所派遣税理士 米澤 剛 先生
場 所	伊方町商工会 瀬戸支所
電 話	52-0738

伊方町商工会本所

日 程	2月27日(月) 3月5日(月) 3月13日(火) 3月26日(月)
相談員	伊方本所派遣税理士 清水 みゆき 先生
場 所	伊方町商工会 本 所
電 話	38-0809

※相談は無料です。お気軽にご相談ください。

所得税・消費税の確定申告はお早めに！

中小企業のための融資制度

日本政策金融公庫の融資制度			
制 度 名	資金使途	貸付限度額	利率%
小企業等 経営改善貸付	運転資金 設備資金	1500万円 以内	1.85
普通資金	運転資金 設備資金	4800万円 以内	2.15 ～ 2.55
教育ローン	入学手続き等 に必要な資金	300万円 以内	2.55

※詳しくは、商工会へご相談ください。

プレミアム付き商品券事業 好評のうちに完売

昨年7月11日に販売を開始しましたプレミアム付き商品券は11月上旬に完売いたしました。平成24年度につきましても、引き続き事業の継続を計画しています。

地域別商品券販売状況

伊方地域 円	瀬戸地域 円	三崎地域 円
21,200,000	12,300,000	16,500,000

寒い毎日が続いてお
りますが、本年度も残
りわずかか時期になっ
てまいりました。
会員の皆様からのご
意見、ご相談等は、お
近くの本所、各支所ま
でお寄せください。

T・Yok o

編 集 後 記

商工会の取扱う共済制度のご案内

①商工貯蓄共済

掛け金を積み立てることにより①貯蓄②融資
③生命保険が三位一体となった商工会独自の便
利な制度です。
・加入できる方…商工会の会員、その家族、従
業員
・毎月の掛け金…一口につき2,000円～20,000円

②小規模企業共済

◎経営者の退職金
特典：掛金は全額所得控除
共済金は退職所得扱い
事業資金の貸付制度あり

③総合火災共済

火災、風水害からあなたの企業を守る安心プ
ラン

④自動車共済

急増する交通事故と高額化する賠償金からあ
なたをがっちりガードします。

⑤ほのぼの共済

- ・毎月の掛金…2,000円
- ・Aプラン大型傷害共済
- ・Bプラン生命傷害共済セット特約Ⅲ
- ・保障内容
死亡・後遺障害・入院・往診・通院

詳しくは、商工会へご相談ください。